

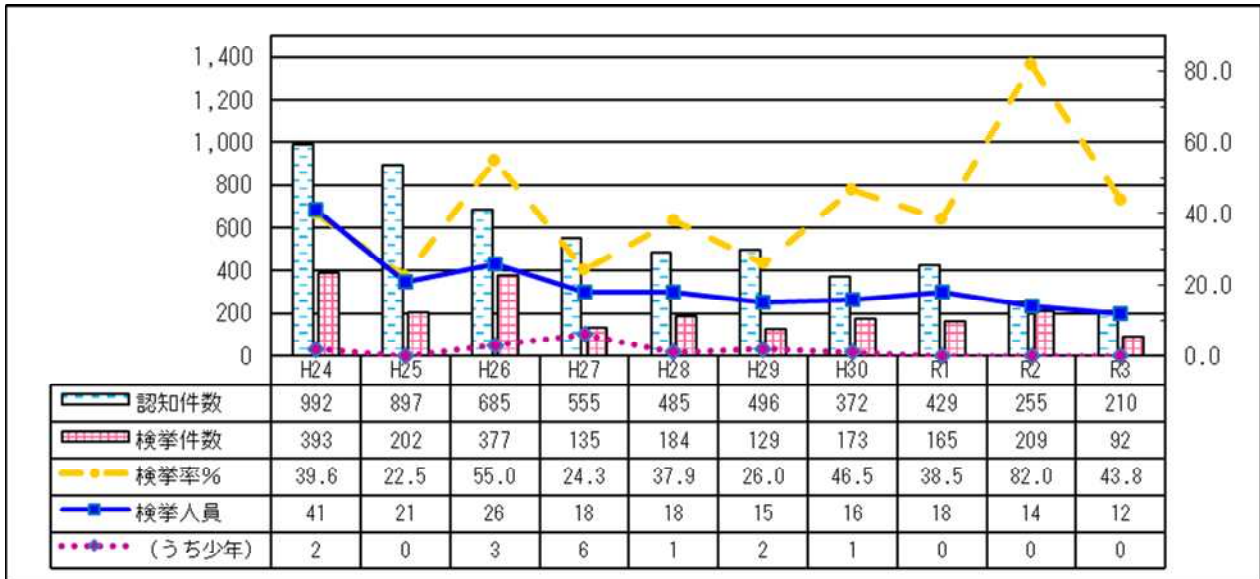
### 第3 街頭での犯罪と侵入窃盗の特徴的傾向

#### 1 街頭での犯罪の認知・検挙状況（平成24年以降）

##### (1) 車上ねらい

車上ねらいの認知件数は、図表12のとおり、一時的な増減があるものの、減少傾向で推移しており、平成24年以降1,000件を割り込み、令和3年は210件（前年比-45件）であった。

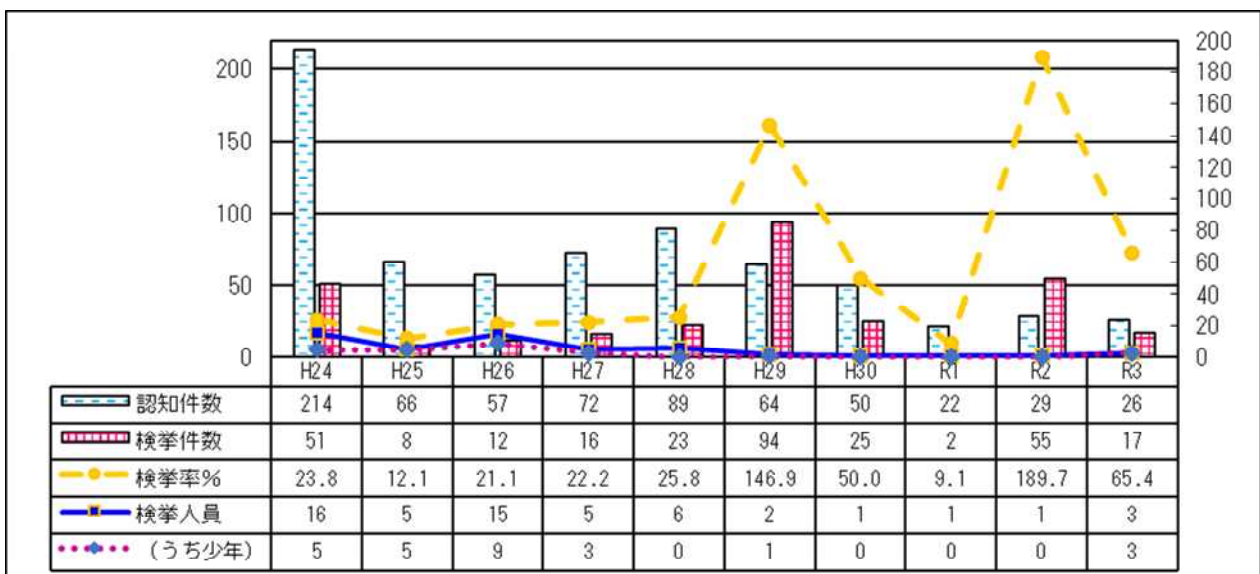
(図表12) 車上ねらいの認知・検挙状況の年別推移



##### (2) 自動販売機ねらい

自動販売機ねらいの認知件数は、図表13のとおり、一時的な増減があるものの減少傾向で推移しており、令和3年は26件（前年比-3件）であった。

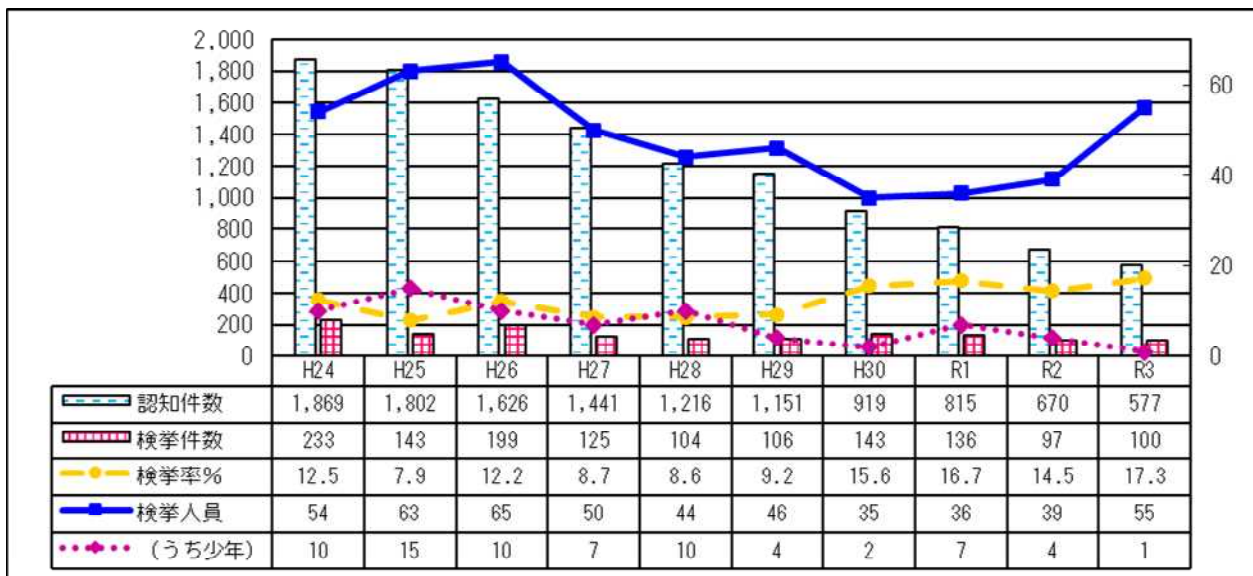
(図表13) 自動販売機ねらいの認知・検挙状況の年別推移



### (3) 器物損壊

器物損壊の認知件数は、図表 14 のとおり、減少傾向を維持し、平成 30 年には 1,000 件を割り込み、令和 3 年は 577 件（前年比-93 件）であった。

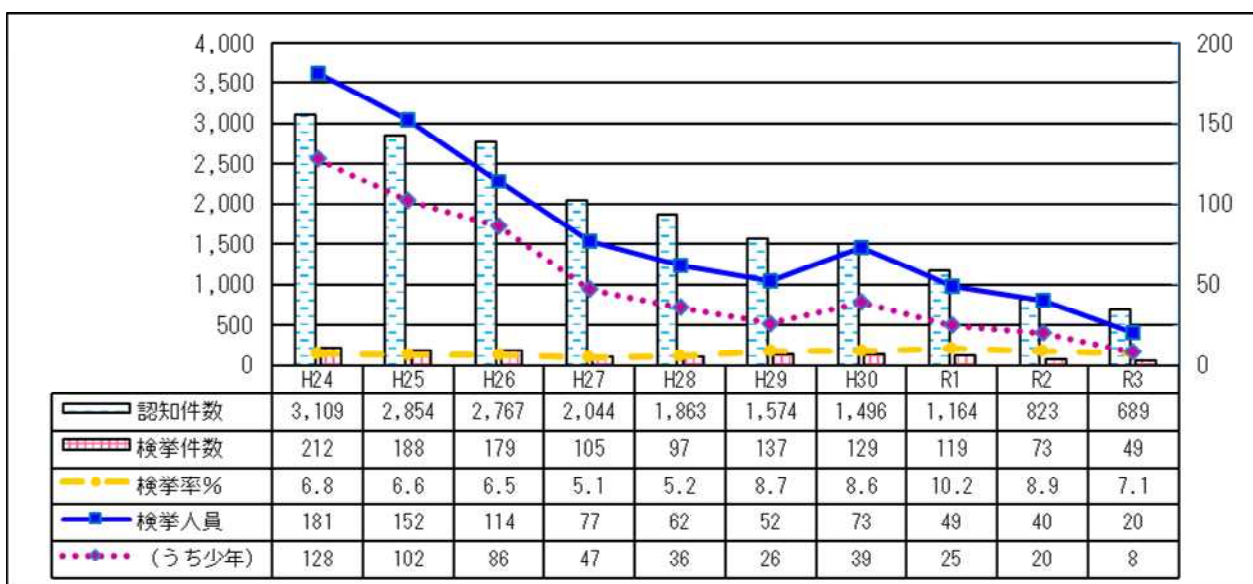
(図表 14) 器物損壊の認知・検挙状況の年別推移



### (4) 自転車盗

自転車盗の認知件数は、図表 15 のとおり、減少傾向を維持し、令和 2 年は 1,000 件を割り込み、令和 3 年は 689 件（前年比-134 件）であった。

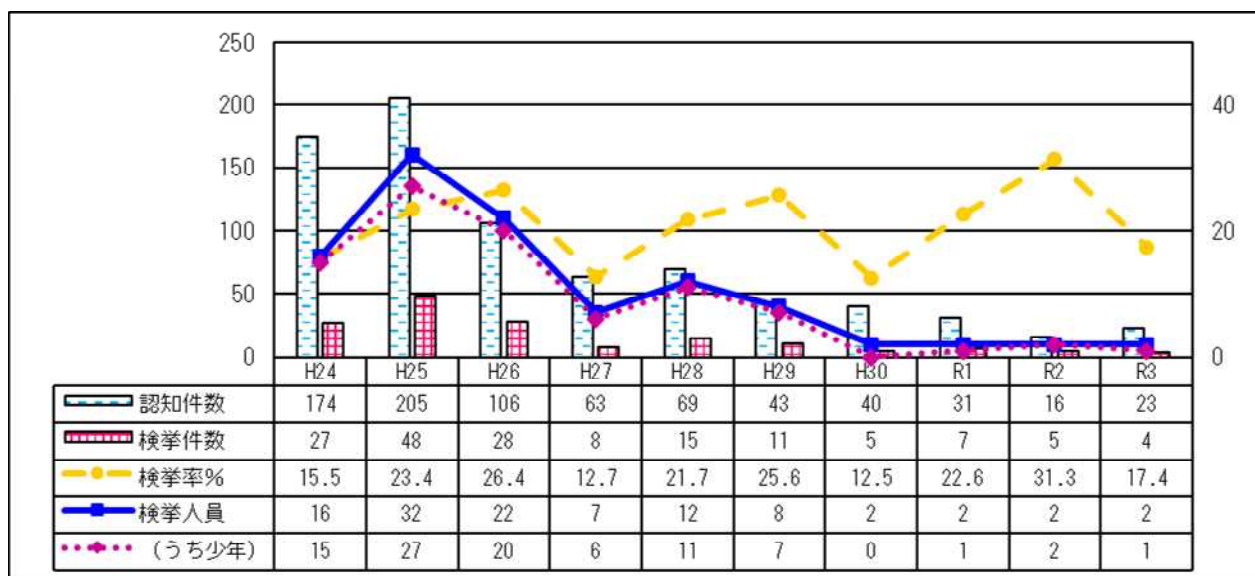
(図表 15) 自転車盗の認知・検挙状況の年別推移



### (5) オートバイ盗

オートバイ盗の認知件数は、図表 16 のとおり、一時的な増減があるものの、減少傾向で推移し、平成 27 年には 100 件を割り込み、令和 3 年は 23 件（前年比+7 件）であった。

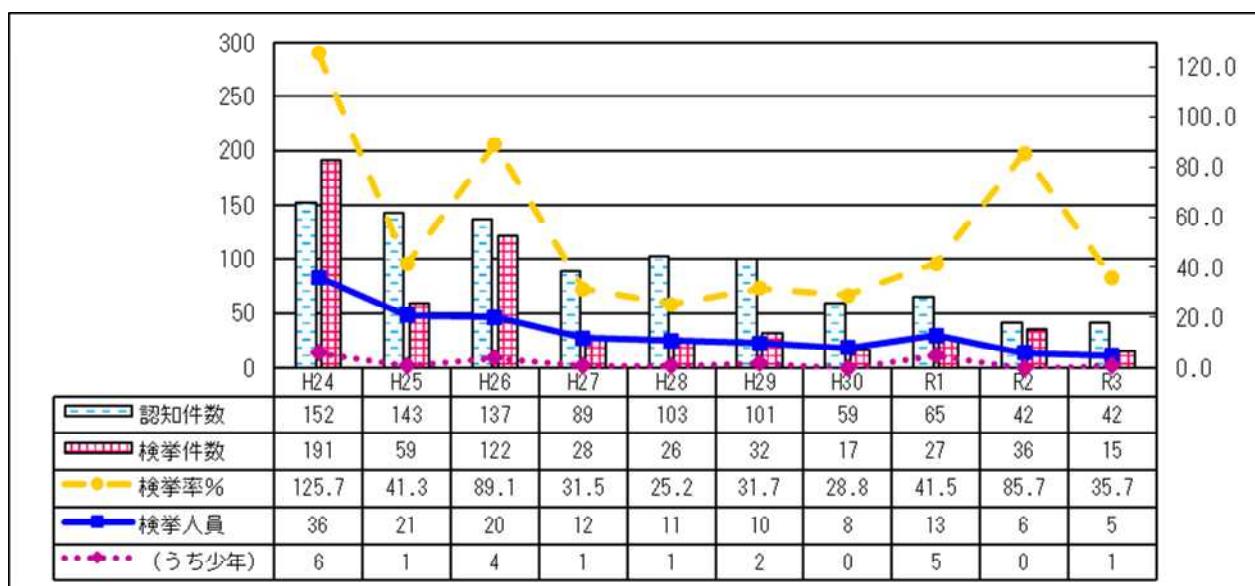
(図表 16) オートバイ盗の認知・検挙状況の年別推移



### (6) 自動車盗

自動車盗の認知件数は、図表 17 のとおり、一時的な増減があるものの、減少傾向で推移し、令和 3 年は前年と同じく 42 件であった。

(図表 17) 自動車盗の認知・検挙状況の年別推移

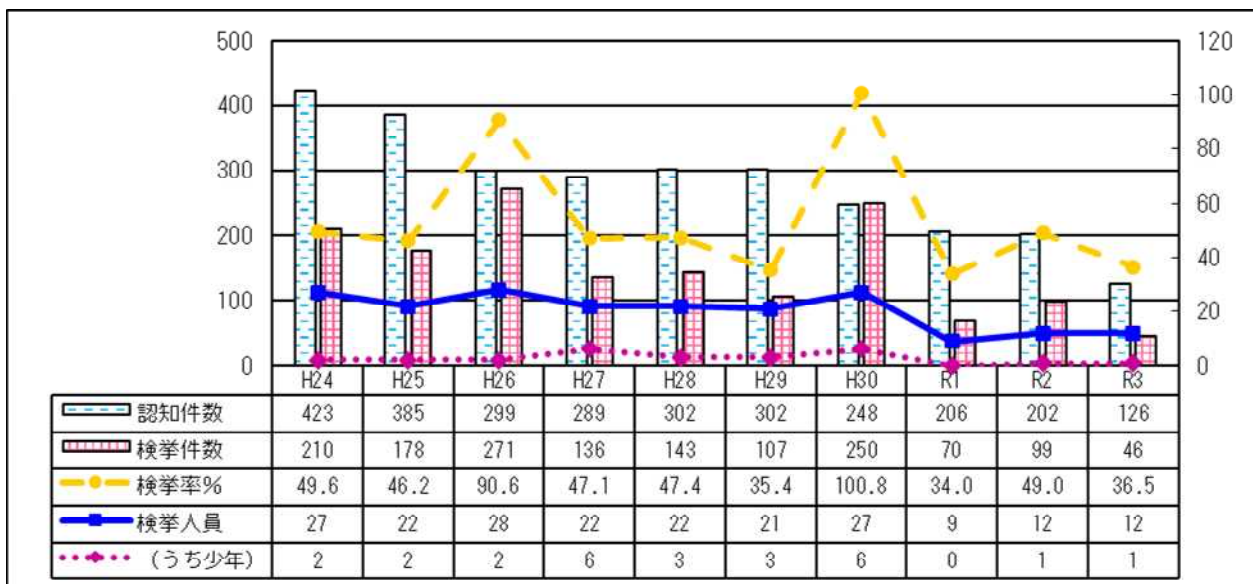


## 2 侵入窃盗の認知・検挙状況（平成 24 年以降）

### (1) 空き巣

空き巣の認知件数は、図表 18 のとおり、一時的な増減があるものの、減少傾向で推移し、令和 3 年は 200 件を割り込んで 126 件(前年比-76 件)であった。

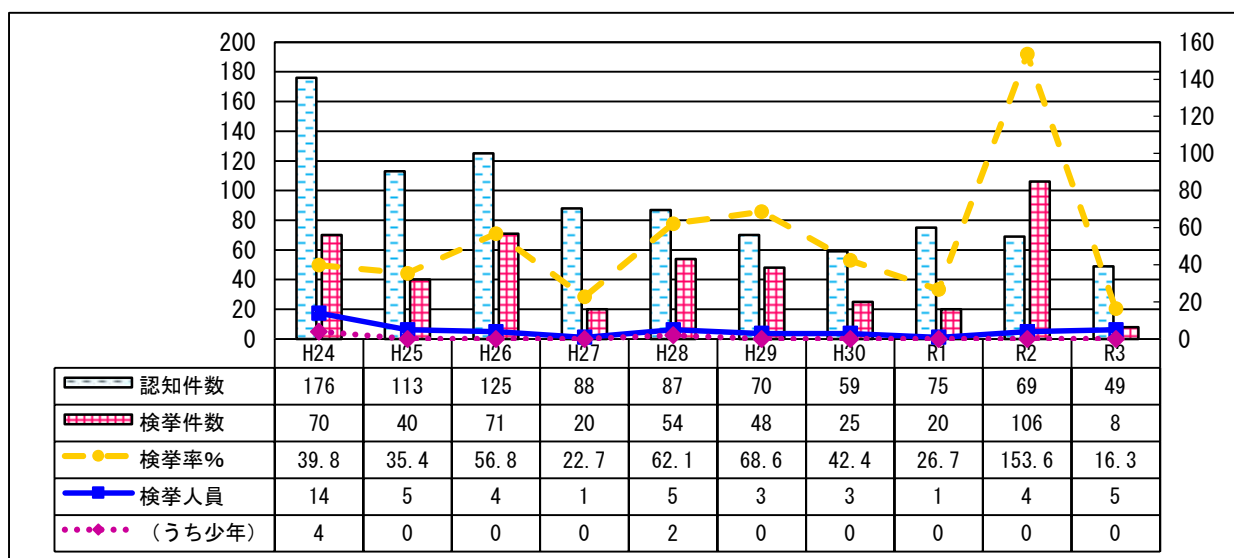
(図表 18) 空き巣の認知・検挙状況の年別推移



### (2) 忍込み

忍込みの認知件数は、図表 19 のとおり、一時的な増減があるものの、減少傾向で推移し、平成 27 年には 100 件を割り込み、令和 3 年は 49 件（前年比-20 件）であった。

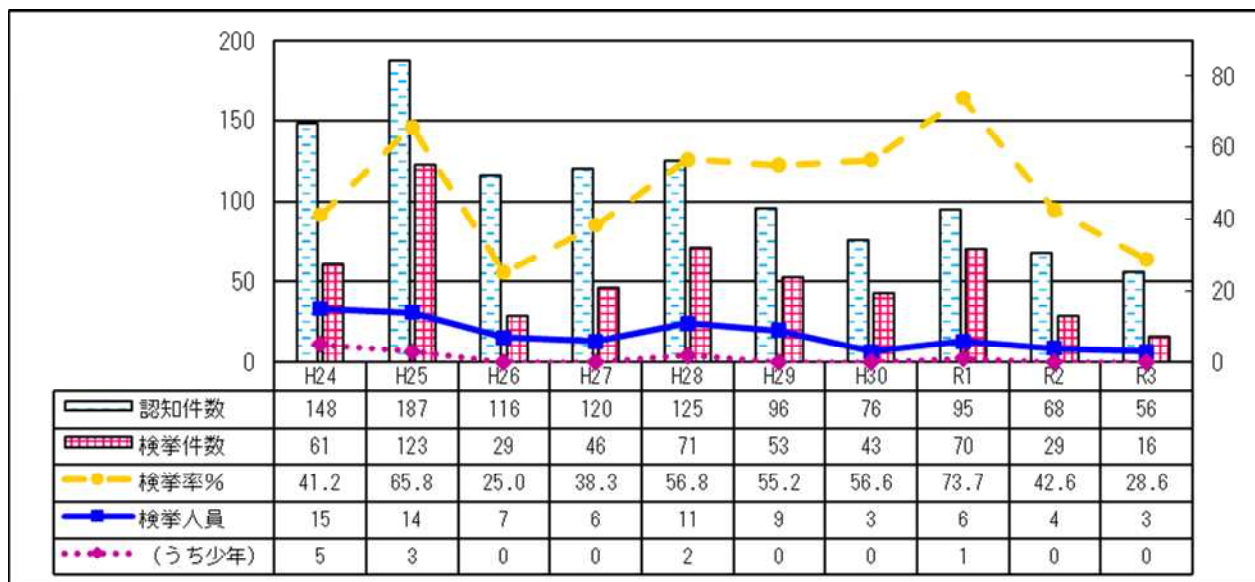
(図表 19) 忍込みの認知・検挙状況の年別推移



### (3) 事務所荒し

事務所荒しの認知件数は、図表 20 のとおり、一時的な増減があるものの、減少傾向で推移し、平成 29 年には 100 件を割り込み、令和 3 年は 56 件（前年比-12 件）であった。

(図表 20) 事務所荒しの認知・検挙状況の年別推移



### (4) 出店荒し

出店荒しの認知件数は、図表 21 のとおり、一時的な増減があるものの、令和 2 年に 100 件を割り込み、令和 3 年は 69 件（前年比-29 件）であった。

(図表 21) 出店荒しの認知・検挙状況の年別推移

